

サラリーマン川柳(再異動 避けた上司に また出会い) (痩身茶

いつの間にやら 水太り)

(名作も 父の話も

再放送)

(運動の

後だけ測る

体脂肪)

# 2011 春季生活闘争

## 民間部門連絡会・官公部門連絡会開催

江花会長、小林副事務局長を交え、11春闘を中心に情報交換

連絡会後の合同交流会では活発な意見交換



連合中越地協は、11春季生活闘争を前に2月25日(金)18時30分から民間労組と官公労組それぞれの部門連絡会を開催した。部門連絡会には、連合新潟江花会長と小林副事務局長が参加し意見交換がもたれ、会議後の合同交流会でも有意義な場となった。

両部門連絡会は18時30分に開会。民間部門連絡会には27組合44名が参加し、事前調査票をもとに羽賀副議長が座長となり進行。江花会長も出席した。

各労組からは、11春季生活闘争に対する各産別方針を受けての要求内容についてポイント説明がなされた。また、官公部門は11組合24名と小林副事務局長が参加。中村事務局次長と久保幹事が進行役を務めた。給与削減、人員削減、非常勤・非正規職員の組織化、査定制度・人事評価等の課題について



第707号2011. 3. 11  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円



今年の1月の大雪は各地に大きな被害をもたらしましたが、皆さんの地域や家庭ではいかがでしたか？我が家では2回の雪下ろしを行い、毎日の雪かきに悲鳴をあげながらの生活でした。しかしながら、3月に入ると暖かな日も有り徐々に雪解けに向かっている音が実感できる時期になりました。▼この時期は、「三寒四温」といって寒さと暖かさが交互に訪れることで春を感じられるようになり、自然環境の変化の中、四季の移り変わりを暖かさや寒さで感じ取り、また新たな活力が生まれてくるような気がします▼そんな

時間延長するほどに議論が集中し、有意義な情報交換となった。

部門連絡会後は会場を移して合同交流会。小川副議長(組織生活担当)の進行で開始。



東蔵王2  
副議長 小川 正巳

な大きな営みの中で、今の世の中、特に日本の経済や政治をみると、全く精気が失ってしまっているように懸念、元気のなさが氣に懸かっています。政権交代を果たした民主党は失点を繰り返す、民意に答えられず悪戦苦闘！▼与党も野党も真剣に国民・市民生活の疲弊に対して政策議論を交わして、これからの日本の活力を取り戻せるような政策制度を示していただきたい▼今の民主党にとっては、大変寒い冬の時代ですが、寒さと暖かさを繰り返して、雪が解け、活力ある春の息吹が感じられる日が来ることを切望する次第です。

### 連合十日町支部だより

#### ◆川西地区国政報告会を開催◆



1月30日(日)の16:30より千手中央コミュニティセンターにおきまして標記報告会が開催され、筒井信隆・黒岩宇洋両衆議院議員、風間直樹参議院議員、関口十日町市長など約100名が出席いたしました。筒井川西後援会長の野上氏の開会あいさつ、関

口市長の来賓あいさつの後、筒井氏が登壇し、「今菅政権は低迷しているが、今年中に脱却しなければならない。マニフェストは原則見直しではなく、原則実行して成果をきちんと上げて国民の審判を仰がなければならない。農業分野ではマニフェストを確実に実行している。昨年4月からマニフェスト通りに水田農業の所得補償を実行した。その結果稲作農家は昨年より収入が多くなる。既に新潟県の農家には総額200億円が支払われた。今年の4月からは畑作の所得補償も始まり、林業も直接支払い制度が始まる。今話題のTPPは平成の開国と言われるが、日本は世界最大の食糧輸入国であり、既に開国されている。アメリカの要求は関税だけではない。金融サービスや保健、介護、医療の分野でも自由化を要求している。今後は日本の農産物の輸出に力を入れてゆきたい。日本の食品は安全性と味で世界最強である。中国には1億人の富裕層がいるが、日本の安全で味の良い食糧を渴望している状況だ。農業の規模では外国と勝負し、重要産業としてゆかなければならない。」と述べました。

筒井氏の後、黒岩衆議院議員、風間参議院議員からそれぞれ国政の状況について報告をいただきました。国政報告会後は交流会に移り、立正佼成会十日町教会の岩元教会長の音頭で乾杯し、参加者は大いに懇親を深めました。



連合新潟江花会長による民間労組激励訪問が2月28日に実施された。連合中越から

は、羽賀副議長が同行し、市内8組合を廻り、企業状況や要求内容・課題などについて意見交換と激励がなされた。

連合新潟江花会長による民間労組激励訪問が2月28日に実施された。連合中越から

新潟県議会議員選挙 連合新潟推薦候補者PR特集面(中越地協エリア)



# くらしの県政へ 今こそ、おさべの出番

雇用、子育て・介護

## 27才 若さで県政改革

# いたばし卓也



へいそく感の漂う社会にした原因は政治です。財源を生み出せた時代の政策をとり続け、借金を拡大させ、そのツケを後世までおよぼすからです。この解消に手を付けなければ国も新潟県も借金をさらに増やすことになります。

いまこそ、「選択」と「集中」により、優先順位をつけた行政運営で、市民が主役の県政を実現することが必要です。

## 2期目にチャレンジ!

皆さまからのご支援で、県議会に送り出していただいてから4年。雇用、環境、障がい者福祉、教育など、様々な分野で議会活動を展開してまいりました。

「未来を託す子どもたちのために」安心して暮らすことのできる社会を、われわれ大人が用意していく必要があります。2期目に向け、全力で挑戦します!

- ・南魚沼市南魚沼郡選挙区 県議会議員
- ・連合新潟副会長、新教組執行委員長
- ・南魚沼市坂戸在住



# 若月ひとし (無所属)

## 【医療と福祉を後退させない!】

### 勤労者の命と暮らし守ります!



安心・活力・ささえ合いのまちづくりを進めます!

若者が希望の持てる社会へ!

子どもを安心して産み育てられる環境づくりを!

子どもも、大人も、お年寄りも、笑いあって、仲良く、生活できる。そんなまちづくり!

私が必ず、やり遂げます!

新潟県議会議員(小千谷選挙区)

# 長谷川 きよ